



# か 噛むかむレシピコンテスト

よく噛むことには、歯や口の病気予防、脳の活性化、肥満予防、だ液による免疫亢進などたくさんの効果があります。健康な歯で、よく噛み、味わって食べることが大切です。

茨城県歯科医師会では、噛む大切さを啓発するため、おいしくて噛む回数が増えるレシピを募集します。なお、地産地消を進めるため茨城県内の食材を活かしたレシピとします。

●主 催 茨城県歯科医師会

●募集期間 令和5年10月1日から令和6年1月12日（必着）

●応募・問い合わせ先

茨城県歯科医師会事務局（〒310-0911 水戸市見和2丁目292番地の1 TEL：029-252-2561）

応募は郵送またはEメール（[office@ibasikai.or.jp](mailto:office@ibasikai.or.jp)）で送付ください。

応募用紙は茨城県歯科医師会H・P（<http://www.ibasikai.or.jp/>）からダウンロード可。

●募集内容 「噛<sup>か</sup>ミン<sup>サンマル</sup>グ30<sup>ひとくち</sup> 一口30回<sup>か</sup>噛もう！噛む回数が増えるメニュー」

※必ず、テーマ食材を使い、一人につき1作品をご応募ください。

歯や口の健康のためによく噛むメニュー（単品）で、今年度のテーマ食材を使い、他の食材もできるだけ茨城の品目を取り入れたレシピ

令和5年度のテーマ食材を「こんにゃく」とします。

茨城県は、「こんにゃく芋」の生産量が全国3位であり、希少食材「凍みこんにゃく」が県北部で生産されています。

「こんにゃく」には、食物繊維（グルコマンナン）やカルシウムが多く含まれ、肥満防止、便秘解消、骨粗しょう症予防、さらによく噛むことであごの発育を促す効果が期待されます。

「こんにゃく」を使った、おいしくて、よく噛むレシピを募集します。「こんにゃく」の他の食材も茨城の品目を取り入れてください。

茨城の品目は【茨城をたべようH・P】を参考にさせていただき、なるべく多く取り入れてください。

●応募資格 県内にお住まいの方、または、通勤・通学している方。

●選 考 「小学生以下の部」、「中学生・高校生の部」、「一般の部」に分けて選考を行います。

●賞の表彰

噛むかむレシピ賞（12作品選出の予定）に選ばれた方には、賞状、みがこーモンぬいぐるみ、商品券（高校生以下は図書カード）を贈呈します。

令和6年3月24日（日）に開催する歯科医学会において表彰します。（予定）

●入選作品の啓発

広く県民に啓発し、よく噛んで食べることの普及に活用します。

また、今後「噛むかむ弁当」の商品開発への活用を検討しています。

【注意事項】

応募レシピを一人分食べ終えるのにかった時間、噛んだ回数を必ず記入してください。

応募レシピは他のコンテストなどで未発表のものに限ります。応募書類・写真等は返却しません。

茨城をたべよう



よくがんで食べよう

